

※本講習会は「省エネ適合性判定に関する講習」ではありません。

【ご注意】本講習会は、平成28年度・平成29年度に開催された講習会と同じ内容となります。

半日でわかる

モデル建物法による計算演習講習

① 空調設備のための外皮編

② 機械設備編

主催：(一財) 建築環境・省エネルギー機構 共催：(一社) 日本サステナブル建築協会

省エネルギー基準への適合性を判断する方法の1つである「モデル建物法」について、実例をとおしてその評価方法を学ぶ実践的な演習形式の講習を実施いたします。

「モデル建物法」を初めて使われる方を対象に、「空調設備」の評価のために必須である建築外皮及び空調設備を中心とした各設備における入力方法にターゲットを絞り、事務所建築物を例に、モデル建物法入力支援ツールの使い方や入力シートの作成手順の習得を目指します。

対象
住宅を除く
建築物

建築
CPD
認定プログラム
(予定)

！平成29年度受講者の声！

- ・分かりやすい資料でした（行政） ・演習中心で理解しやすく良かったと思います。（設備メーカー）
- ・一見簡単にみえる内容ですが、取り組んでみると思い違いがあることも分かり、基礎をしっかりと覚えておかなければと思いました。（評価機関）

● 日時

	日時	定員	会場
①空調設備のための外皮編	8月29日(水) 10:00~12:35	40名	明治薬科大学 剛堂会館ビル 第1会議室 東京都千代田区紀尾井町3-27
②機械設備編	8月29日(水) 13:30~16:05	40名	明治薬科大学 剛堂会館ビル 第1会議室 東京都千代田区紀尾井町3-27

※同講習会は10月17日（水）にも開催する予定です。※会場が第2会議室から第1会議室に変更になりました。

● 受講料

①空調設備のための外皮編	受講料	8,500円/人（資料・税込）
②機械設備編	受講料	8,500円/人（資料・税込）
①空調設備のための外皮編+②機械設備編	受講料	15,000円/人（資料・税込） ※同一の方が全編受講する場合は上記料金を適用します。

● プログラム

① 空調設備のための外皮編（10：00～12：35）	
1）	建築物省エネ法の概要説明
2）	計算の前提事項の説明
3）	外皮入力方法について

② 機械設備編（13：30～16：05）	
1）	建築物省エネ法の概要説明
2）	計算の前提事項の説明
3）	外皮入力方法の概要
4）	空調・換気、空調システムパターン、 照明・給湯・昇降機について
5）	実演（アップロード）

